

心豊かな暮らし

<http://www.yabashi.co.jp/house/>

縁_{en}

2016 Vol.38 spring





季刊
縁 2016 Vol.38 spring

contents

P 3 ≫
特集
手づくりの生ハムとワインで 岐阜県瑞穂市 T 様邸

P 7 ≫
矢橋グループを紹介します。
矢橋グループは国内9社・海外5社の14社からなる「人間探求」企業です。

P 11 ≫
まずは、矢橋の工場を見てください。
きれいな工場から心豊かな暮らしを。

P 13 ≫
矢橋の家
モデルハウス「欧」「悠楽」「懐」

連載
中山道赤坂つれづれの記 文/故 清水春一
大窪詩仏と竹雪廬

心豊かな暮らし

表紙 牡丹園内 ハナミズキ / P.1 牡丹園
P. 2 01MyanmarCAD社員/02VINAWHITE安全
祈願/03矢橋工業メルツ式焼成炉/04三星鉱業 鉱業部
/05VINACAD10周年記念/06YLTk社員10周年記念
で来日/07VINAWHITE社員/08VINACAD事務所内
/09矢橋林業 垂井工場内/10余呉農園

PEONY GARDEN



牡丹園

当園の牡丹は、明治・大正・昭和にかけて故矢橋龍吉翁が史跡赤坂お茶屋敷内の花畑に、自然を愛し、種々の優雅な草木とともに昔ながらの有機農法のもと、丹精込めて栽培してきたものです。
春に見頃を迎える牡丹だけではなく、黄金柏や御衣黄など、様々な木々や花があり、新緑や紅葉、冬に咲く寒牡丹など一年を通して自然の美しさを感じられます。門は一年中開け放びです。
心おきなくご来園いただき、四季の移ろいを感じてください。

牡丹の株数／約800本 種類／約90種 規模／10,573㎡(約3,200坪)
見頃／4月～5月(寒牡丹12月～1月) ※見頃は目安であり天候等により異なります

史跡 赤坂お茶屋敷跡 牡丹園 〒503-2213 岐阜県大垣市赤坂町3421-1



02



06



07

01 開放的な吹き抜けのあるリビング。音が上に抜けてしまうということもあるが、お子さまやベットの気配を感じることができる。矢橋オリジナルドアの横に設置されたキャットポールには、ネコのコロが

02 明るく広々としたキッチン。キッチンカウンターは、少し高めにつくられているため、手元が見えずスッキリと

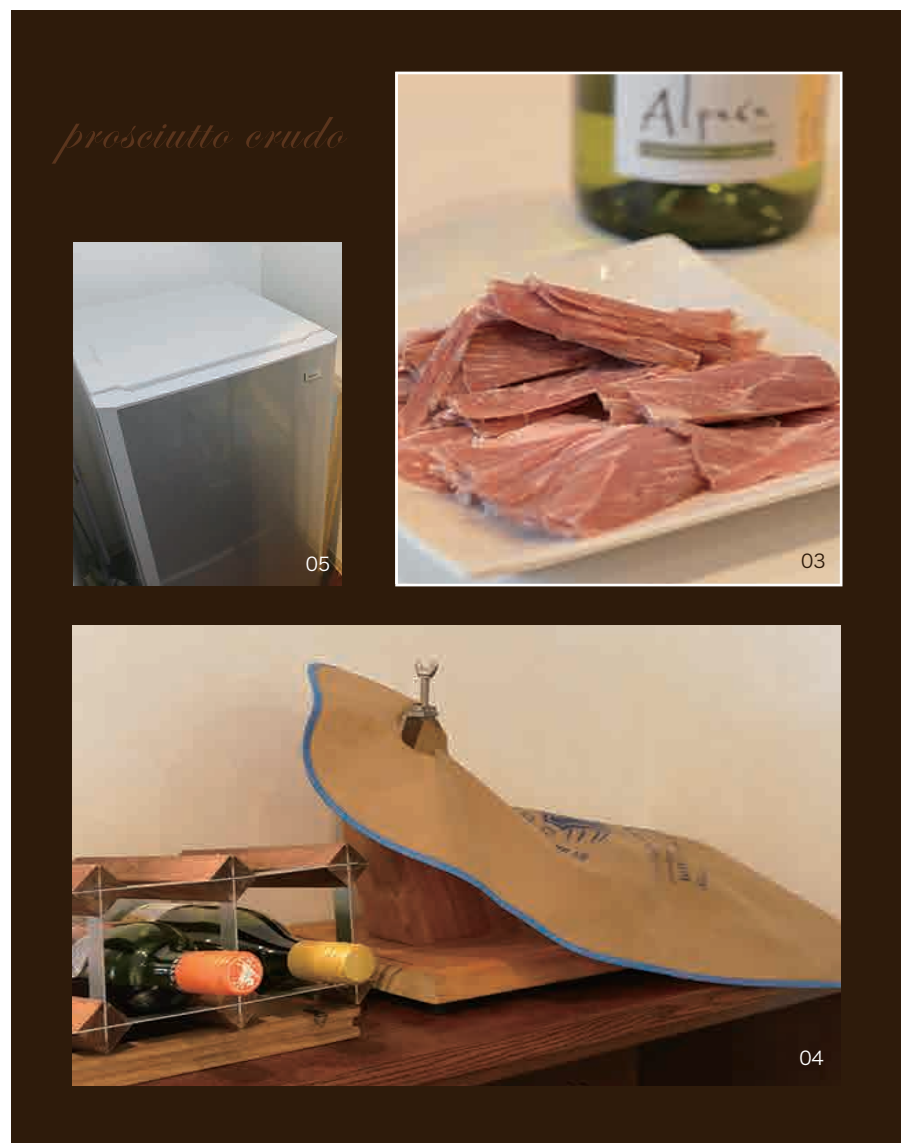
03 芳醇で濃厚な生ハム。12月に仕込みをし専門の方に預け、約1年後に熟成された生ハムを引き取りに行き、そこで他のご家族と一緒に完成パーティーを行う

04 ワインの隣には生ハムホルダーが

05 生ハム用の冷凍庫

06 きれいに飾られたアクセサリ。ファッション関係のお仕事をされている奥様のセンスが光る

07 ご主人の登山グッズ。山で食べる食事は最高



prosciutto crudo

05

03

04

心豊かな暮らし

KAI
懐



■ 特集

手づくりの生ハムとワインで 岐阜県瑞穂市 T様邸

「毎年、生ハムをつくっています」とT様。

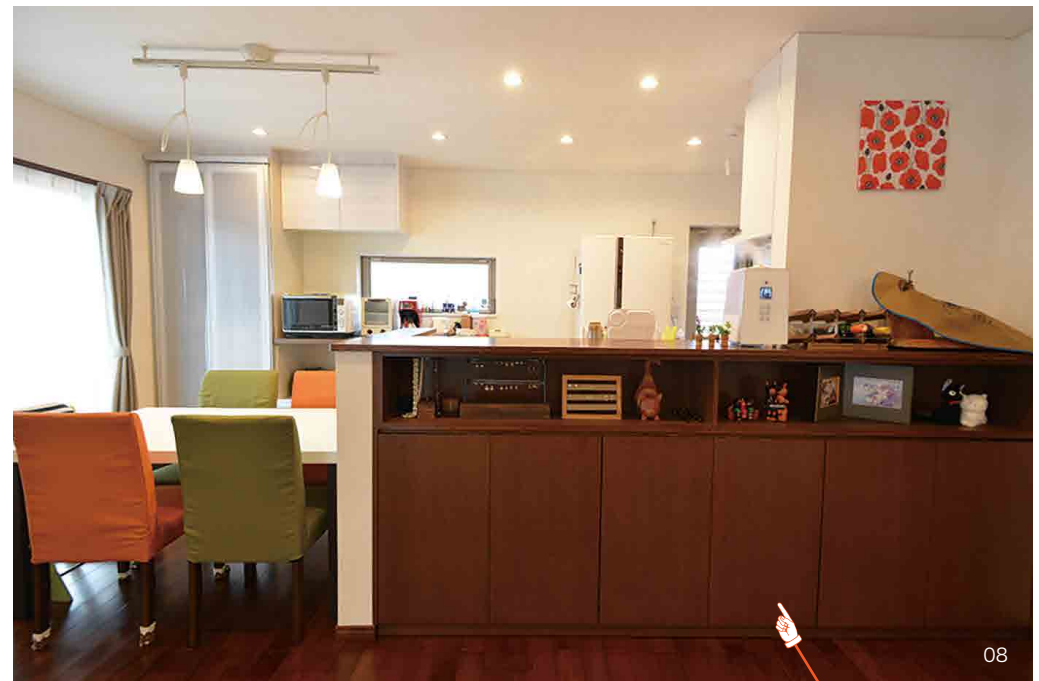
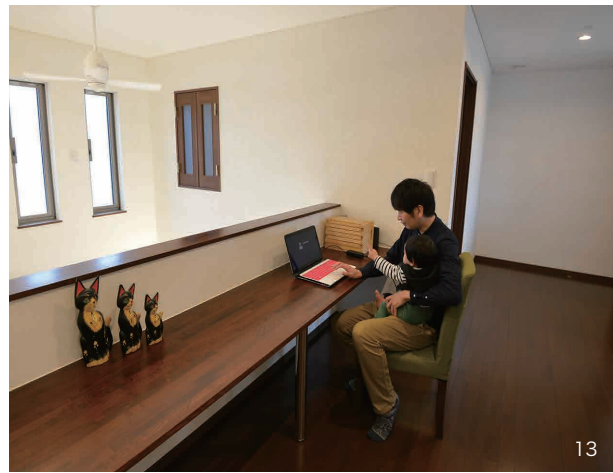
きっかけは、ある道の駅で食べたパニーニだったとか。「お酒を片手にお料理をしながら、生ハムをつまんだりしています」と笑顔の奥様。

登山が趣味のご主人は、山へ持って行き、みんなで食べることも。

共働きで、更に小さなお子さまがいらっしゃるとは思えない程、きれいに片付けられた室内からは、T様の丁寧な暮らしが伺える。

食だけでなく、家具やインテリア小物に至るまで、ひとつひとつにこだわりが感じられるT様邸。

仕事に子育てと大変な中でも、暮らしを楽しんでみえるご夫婦。今後は、友人を呼んで広々としたLDKで、パーティーを開催してみたいと語る。



実はこの中にいます・・・



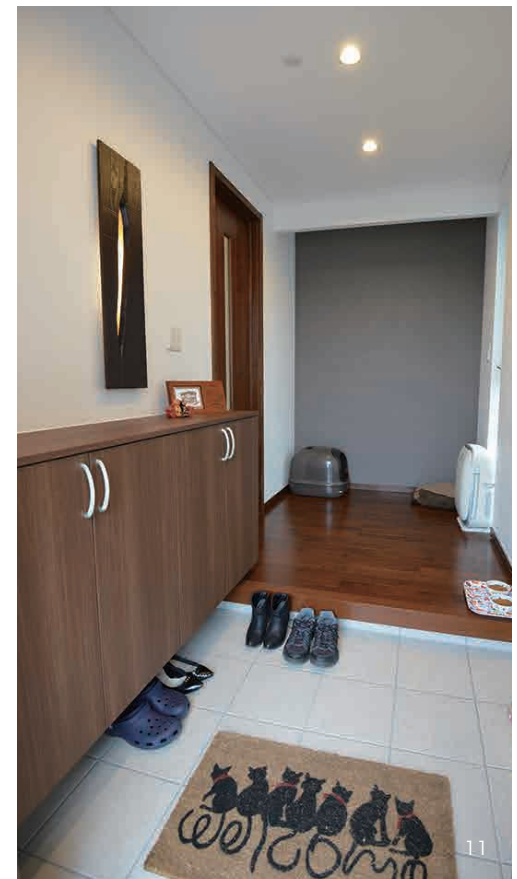
ネコと仲良く快適に暮らす

奥様がご結婚前から飼われている愛猫のコロンとチャチャ。もの静かで、控えめな2匹は、家族の一員。取材中もコロンは、お気に入りの場所から一歩も動かない。チャチャは、自分で戸を開け、なんと収納棚の中へ。

T様には、プランの時から快適に暮らせる様に、いろいろと考えていただいた。ペットを飼っているということもありアレルギーや、ご主人の花粉症対策として換気システムを導入。このシステムは、効率的な熱交換が可能のため、留守の間もネコたちが快適に過ごすことができる。

また、システムだけでなく、奥様の衣装やご主人の登山グッズなどがたっぷり入る様、収納をたくさん設け、部屋がすっきりと片付く様にプランをした。当初は、多すぎるくらいかと思われていたそうだが、実際に暮らしてみると、やはり収納はたくさん設けてよかったと。

休日は、ご自宅で過ごすことが多いというT様、これからも家族全員で快適に暮らして欲しい。



- 08 T様お気に入りの収納棚。ネコのチャチャもお気に入りの様子
- 09 コロンの大好きなキャットポール。じーっとご家族を見守っている様
- 10 収納棚にピッタリ収まってしまっているチャチャ
- 11 ネコの食事場所とトイレでもある玄関。矢橋オリジナルの照明器具「透灯」(とうとう)と玄関ホールの奥の壁が温かみのある空間をつくり出している
- 12 矢橋の家「懐(かい)」シリーズの外観。バルコニーの横ラインと、玄関周りの縦のラインがアクセントとなっている

- 13 2Fフリースペース。ライフスタイルに合わせて活用できるゆったりとした空間とカウンター
- 14 ダイニングの壁にはかわいいお子さまの写真やネコちゃんの飾りが
- 15 たっぷり収納できるウォークインクローゼット
- 16 玄関東側のシューズクローク。ベビーカーも収納できる便利な大容量収納
- 17 リビングから階段へと続く廊下にも収納が
- 18 リビング北の和室。あえて段差を付けて空間を分けている。Oくんの笑顔が眩しい



営業担当
住宅部 豊田悦子

T様とのご縁は情報誌より矢橋の家の資料請求をして頂き始まりました。
資料をお届けし、とても懐かしくもびびくりした事を思い出します。
ご主人様は同じ中学校の一学年上の先輩でした。
建築地も私が生まれ育った地元とのこと。
造成の段階から家づくりのお手伝いができ、このご縁にとっても感謝しております。
本当にありがとうございました。
この家づくりの期間にはお子さまの誕生もあり、成長と一緒に垣間見ることができとても嬉しく思っております。
年賀状、ありがとうございました。Oくんの成長を楽しみにしております。

構造内覧会、完成内覧会の開催にご協力頂き誠にありがとうございました。
当日、T様自らご案内頂く場面もあり、お施主様の生の声をお聞かせ頂きました。



構造内覧会



完成内覧会

今後共、どうぞ宜しくお願い申し上げます。



矢橋グループは国内9社・海外5社の14社からなる「人間探求」企業です。



矢橋林業株式会社

矢橋林業は、「家づくり」を主業務としており、注文住宅、分譲住宅の設計、施工、販売や街づくり、また家づくりの基本となる木材の製材、各種住宅資材の加工、販売を行っている。

木材事業本部

「温故知新」をキーワードに、伝統的なフォルムと先端技術を融合し「日本の原風景を取り戻す」—そんな家づくりを目指し、お客様のライフスタイルやライフステージに沿ったオリジナルな設計をし、心豊かな暮らしを提案している。また、サッシや建具などの建材、システムキッチンやシステムバスなどの設備、さらに太陽光発電システムの施工販売なども手がけている。構造物・羽柄材プレカット製品・再割製品をはじめとした自社製品の種類も多く、工務店・法人様向け住宅事業支援サービス「Yabashi Process Support Link」の営業も行っている。



矢橋の家「欧」

生産本部

100年耐えられる本物の家を創る—矢橋林業の本物指向を支えているのが、木材加工を主業務としている垂井工場と昼飯工場。また、溶接、組立加工の性能評価認定工場(Rグレード)である赤坂工場では、VINAWHITE(ベトナム)と連携し、自社製加工機の製作をはじめ多角的な鋼材加工を行っている。



構造プレカットライン：垂井工場

鋼材事業本部

自社工場で製造加工された製品、流通鋼材、土木製品等の販売や、オーダー機械の受注を行っている。建築工事部門では総合建築工事として工場、事務所及びプラント建設などの意匠設計、構造設計の設計監理から工事施工及び営繕工事を行っている。また、木造住宅の棟上げ事業も行っている。



プラント設備及びフレキシブル階段

アーキテクノス設計事務所

住宅設計を主業務としており、環境設計にも力を注いでいる。注文・分譲住宅のエクステリア、造園などに、自然との共生を大切にすべく配慮した設計思想を込めている。



設計プレゼンテーション



株式会社矢橋巧務店

矢橋巧務店

矢橋グループの住宅施工・施工管理会社として「心豊かな暮らしの探求」をポリシーとする“矢橋の家”づくりの最前線に位置している。建築家の監修による注文住宅「匠」、家を再生するリフォーム事業「甞」。「巧」を目指す技術集団による施工の完成度は、関係する各方面から高評価を得ている。「匠」、「矢橋の家」など、住宅建築現場の施工・施工管理を主業務としており、住友林業(株)住宅事業本部、住友林業ホームテック(株)の指定工事も受注している。「匠」は、矢橋巧務店の技術の粋を集めた設計・建築コンセプトであり、こだわりの家を建てたいというお客様のニーズに応えるべく、矢橋巧務店が窓口となり、矢橋の建築ポリシーと同じくする建築家の設計・建築プランを提案し、施工を行っている。また、「お客様の満足を得る顧客志向の徹底」をモットーに、リフォーム・アフターメンテナンスにおいて、さらに充実した住空間の提案を行っている。

ソハード事業部

ITインフラ構築・運用・保守及びシステム開発を担当している。日本国内において設計したシステムをVINACAD(ベトナム)と連携してプログラム開発を行っている。事業部門では、エアコン等の空調や事務機器などを販売している。また、デジタルプリンターによる広報物の印刷もっており、社内報「Umiyuri」も自社にて印刷している。



社内報「Umiyuri」

矢橋工房

漆器や家具を製作。

伝統的な日本文化を継承した、しっかりとした住宅を創りたい—そのための固有の技術確立を目指して設立した。伝統の“技”を守りゆく象徴として、矢橋グループのモノ創りの原点である「匠」の思想と技術を追求している。



日常漆器



矢橋工房家具



「匠」施工例



矢橋グループをご紹介します。



矢橋ホールディングス株式会社

経営理念

「人間探求」—
企業が掲げる経営理念としては、奇異に感じられるかもしれない。企業は、社会を構成する大事な要素のひとつである。そして、企業はまた、社員というひとりひとりの人間によって支えられている。企業を、さらに社会を成し立てしむる最小単位が「人」であることを考えれば、私たちは個々の人間をよりよく知らなければならない。矢橋グループは、人を知り、人間を探究する企業体でありたい。

矢橋グループが、その創業時から「人間探求」を経営理念として謳ってきたのは、創業家である矢橋家の歴史と無縁ではない。日本列島のほぼ中央。濃尾平野の西濃地域。近世日本史に重要な役割を担った中山道赤坂宿。この地に400年続く矢橋家は、赤坂宿周辺を統べる、名主というポジションを占めていた。その当時、矢橋家が、地域社会とどのような関係を形成していたのかは、いまとなっては詳らかではない。が、矢橋家に伝わる家訓を熟読吟味してみると、おぼろげにはあるが矢橋家と地域社会の接点が立ち昇り、透けて見えてくる。家訓は、次の三つである。

「陰徳を積み」
「商売に頼るな」
「書画骨董に親しめ」

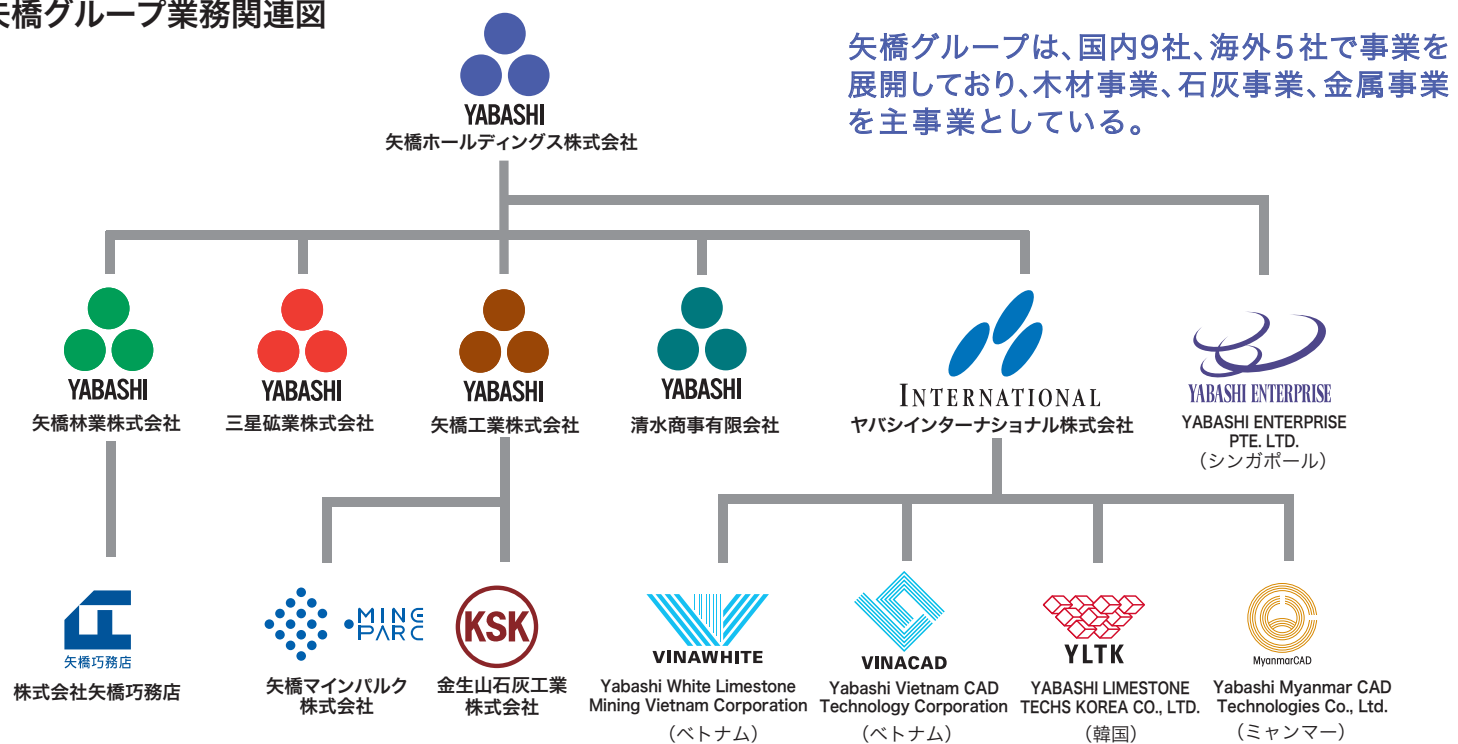
陰徳を積むというのは、人知れず他人のために、あるいは社会のために働くことだ。物質的な豊かさより心に重きを置くことを優先すれば、それはいたずらに商売に頼らないことに通じる。すなわち陰徳と通底する。優れた書画、工芸品などに接すると、その表面的な“美”の背後に、作家の意識性がひそんでいることに気づかされる。

こうして家訓を振り返ってみると、その昔、村落共同体の中で、矢橋家が人々とゆるやかな共生の関係を結んでいた様子が浮かんでくる。謙虚な姿勢で、見栄を張ることなく、自然体で人間と接する。営利を追求するばかりでなく、徳を積むことで人間力を磨く。一幅の書画、一碗の茶碗から人間の創造力を知る—結局、家訓は“人間”の大切さを語り残しているのだ。

「人間探求」。
400年の時を経ても、矢橋グループは、やはり人間を第一と考える。社員、ひとりひとりの才能を発掘し能力を開発する。その力を結集して、人が幸福で豊かに暮らせるためのモノづくりに傾注する。結果として伴う利潤は社会に還元していく。企業の責務としての「社会貢献」を果たすために、私たちはまず、「人間」を「探求」していく。矢橋グループは、真に経営の理念として「人間探求」を掲げ続ける。

代表取締役社長 矢橋龍宜

矢橋グループ業務関連図



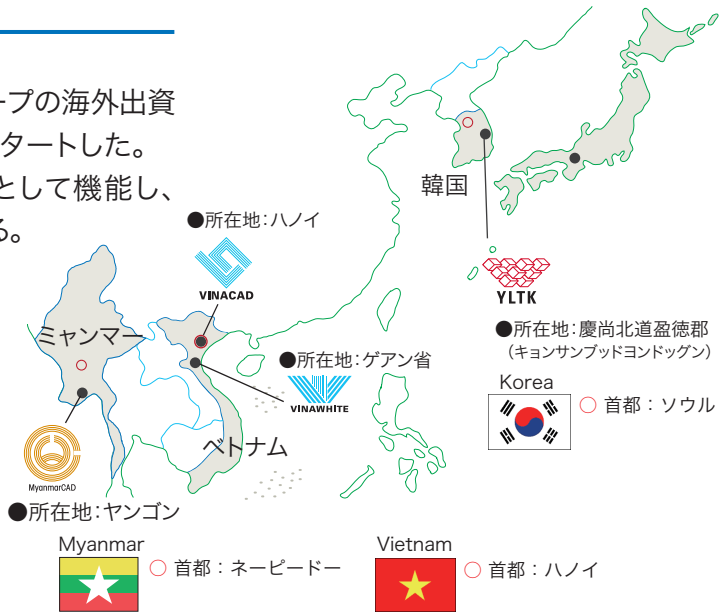
矢橋グループは、国内9社、海外5社で事業を展開しており、木材事業、石灰事業、金属事業を主事業としている。

INTERNATIONAL ヤバシインターナショナル株式会社

1996年、ベトナムにおける合併会社設立のため、矢橋グループの海外出資および生産技術移転、海外子会社の営業委託会社としてスタートした。現在は、技術者やセールスエンジニアがお客様への窓口として機能し、また海外各社と日本を結ぶ輸送船の配船業務も拡充している。

VINAWHITE Yabashi White Limestone Mining Vietnam Corporation

2000年、ベトナムに合併会社を設立し、矢橋グループのグローバル化の先駆者として、現地で高純度・高白色石灰石の採掘を開始。2005年、日本基準の安全管理、生産管理、品質管理がベトナム政府に認められ、鉱山会社としてベトナム初となる外資100%企業VINAWHITEへ投資形態を変更。鉱山部門に続き、金属加工部門、VinhCADセンターを設置し、現在は造作材や家具の製造を手がける木工加工部門の展開を行っている。



VINACAD Yabashi Vietnam CAD Technology Corporation

矢橋グループの業務が多様化するに連れ、設計図面や建築構造のCAD入力が膨大に。このマンパワーを必要とする部門を、労働力の安価な海外に移設。経済成長の緒についたベトナムと国民の潜在能力に期待する矢橋グループのニーズが一致し、首都ハノイ郊外、タンロン工業団地内に当社を開設。現在、およそ200人のオペレーターが、建築、IT、機械、鉱山など各部門のCAD入力にあたっている。



MyanmarCAD Yabashi Myanmar CAD Technologies Co., Ltd.

ベトナムに集中しているCADセンターの業務を分散し、さらに拡充すべく2013年、ミャンマーのヤンゴンに開設。ミャンマーの躍進に寄与すると同時に、同国の優秀な人材の発掘と育成を目指している。



YLTk YABASHI Limestone Techs KOREA CO., LTD.

ベトナムのVINAWHITEから安定的に供給される、貴重な白色石灰石を主原料に、微粒・粉碎加工を行っている。加工された石灰石は、主に通気性フィルムや樹脂用フィラーなどの原料として使用されている。



YABASHI ENTERPRISE PTE. LTD.

海外子会社の統括を目的とした、また為替のリスクヘッジと共に現地における東南アジア諸国連合(ASEAN)、アジア経済や貿易情報の収集等の拠点としてシンガポールに設立。



YABASHI 三星砒業株式会社

三星砒業は、金生山の愛宕採掘場で石灰石の採掘を行っており、効率的かつ有効な資源利用を図っている。そして終掘時に備え、緑化を行うなど既に跡地再生計画にも取り組んでいる。

鉱業部・生産技術部

鉱山CAD(測量・調査実施)による合理的な採掘計画により、採掘をした石灰石を、破碎、水洗、分級し貯蔵している。水洗に使用した廃水は廃水処理場にて固液分離し再利用をしている。生産技術部では、安全管理技術の向上、石灰石の品質管理等を行っている。

グリーンコート事業部

造園・土木、環境復元や街づくり、地盤調査、測量、地盤改良、土地造成、基礎工事などを行っている。また、農業にも取り組んでおり、近江余呉米こしひかりや、赤坂のいちじくなどを生産、販売している。2015年、カフェ併設のお米や野菜の直売所「VEGETABLE SHOP 余呉農園」をオープンした。当事業部では、基幹をなす鉱山採掘跡地の再生、自然農法への回帰—100年先を見据えた事業展開を心がけている。



YABASHI 矢橋工業株式会社

矢橋工業は、1926年設立と、グループ各社で最も長い歴史を持つ。主業務は、石灰製品の製造販売。人と環境にやさしい製品を社会に還元していく。

営業部・生産本部・開発部

生産本部では、各種石灰製品の製造を行っている。大垣市内に乙女坂工場と大久保工場があり、新日鐵住金(株)名古屋製鉄所構内に名古屋工場がある。原料の石灰石は、乙女坂工場より専用貨車にて名古屋工場に運んでいる。石灰石を原料とする製品は、鉄鋼、化学、建築、農業、医薬、食品、先端技術、環境分野にと多様な分野で使用されている。しかし、いまだ未開発の部分も多いため、開発部では、品質検査や分析に加え、石灰の可能性を日々追求している。



MINE PARC 矢橋マインパーク株式会社

乾燥剤、酸性ガス吸収剤などの生産を主事業としている。米菓や海苔などの食品乾燥に最適な生石灰乾燥剤、麻酔器や肺機能検査器などで使用されている国産唯一の医療機関向けの二酸化炭素吸収剤などが主力商品である。



KSK 金生山石灰工業株式会社

三星砒業が採掘した石灰石を原材料に、矢橋工業の委託を受けて生石灰を生産している。1975年に、中小企業近代化促進法に基づく構造改善事業により金生山石灰工業株式会社を設立し、メルツ式石灰焼成炉を建設した。



YABASHI 清水商事有限会社

石灰製品の運搬、産業廃棄物の収集・運搬を主事業としている。矢橋グループの製品を確実に、そして安全にお客様にお届けする事で、矢橋グループとお客様との信頼を繋ぐ絆としての機能を果たす。





SHOWROOM

まずは、矢橋の工場を見てください。

5S

お客様の満足を得る顧客志向の徹底 **品質管理**

2H2C

安心・安全



垂井工場と同じ敷地内にあるこのショップは、工場緑化の一環であり、モデルパークとして自社にて設計・施工いたしました。カフェにてベトナムコーヒーやシフォンケーキなども楽しんでいただけます。

(営業日：土・日 10:00~16:00 / 所在地：岐阜県不破郡垂井町 410-1 / TEL：0749-86-3021)

ものづくり

「矢橋の家」は多くの部品から成り立っております。多くの部品の中で最も重要な安心、安全の根拠となるのが構造材、羽柄材です。これらは、最も重要な部材であるため、社内の工場にて製造を行っております。弊社では、構造設計、構造計算をして安心、安全の根拠を持った設計データをNCデータに変換してNCデータマシンで加工を致しております。その構造設計データの作成は弊社のVietnamのCADセンター-VINACADで行っております。Vietnamでは若い優秀な社員が日本語を学び、日本の木造住宅構造を学び、設計入力作業を致しております。主要な社員は日本で研修を行います。そして、日本の建設現場における工事や日本の暮らしを学び、設計データの品質の重要性を学んだ社員がリーダーとなり、データ作成を行っております。そのデータを使用し日本のプレカット工場で構造材の加工を行っております。

プレカット工場は最も綺麗な現場をめざすと同時に、更に常により良い品質、生産性をめざして現場の社員の一人一人が取り組んでおります。整理、整頓、清掃の3Sの徹底と共に「お施主様には一生に一度の重大な投資、お施主様の人生がかかっている製品づくり」との品質の重要性を自覚し、最良の構造材製造を目指しております。造作加工は「矢橋の家」を特徴づけている無垢の木材の良さと手作りの良さを活かした矢橋にしかない建材づくりを目指しております。心を込めて作られた部材を、更に心を込めて大工が施工し、結果として「矢橋の家」となります。

垂井工場には「矢橋の農業」である余呉農園、赤坂農園の農産物の直売所兼カフェ「VEGETABLE SHOP 余呉農園」をオープン致しました。是非一度工場見学にお越し下さい。

矢橋林業株式会社
代表取締役社長 矢橋龍宜

きれいな工場から 心豊かな暮らしを。

きれいな作業現場は、安全と高品質につながる。工場内では、安全第一。そして、5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)、2H2C(2時間おきにチェック)にも取り組み、作業中、常にきれいな状態を保てる様に心がけている。自社加工機の導入や技術力の向上に加え、社員1人1人の意識の高さが、生産性を高めている。矢橋の家に用いられる材料(木材)は、設計図面を基にグループ会社のVINACAD、VINAWHITE(ベトナム)、MyanmarCAD(ミャンマー)にてCADデータを作成し、そのデータをCAMデータといわれる加工情報に変換し、自社プレカット(事前に加工すること)工場にて加工をしているため、高品質・高精度な製品を建築現場へ届けることができる。これらの業務を標準化し、効率よく高品質、低コストで安定生産できるよう取り組んでいる。もちろん生産効率だけでなく、手仕事が必要なところは、ひとつずつ丁寧に仕上げる。この様に「矢橋の家」には、国内外の矢橋グループ皆の想いが詰まっている。弊社では、自社物件以外に、大手ハウスメーカーの加工も行っており、指定プレカット工場として、加工精度、品質管理体制、品質改善の効果、設備の維持管理、組織的な管理体制等の評価項目において高い評価を得ている。



改善活動
矢橋グループでは、年に一度QC発表大会(改善活動発表会)を開催しており、海外を含む各社各グループが様々な取り組みを行っている。垂井工場のチームは、3年連続最優秀賞を受賞している。改善活動は、まず普段当たり前だと思っていることが決して当たり前ではないということに気づくことから始まる。在庫の管理や使用する道具の置き場などの細かいところまで、日々見直し、ムリ・ムダを省けるよう工夫をしている。



垂井工場
構造材プレカット 加工能力：約80棟/月
造作加工・塗装
所在地：岐阜県不破郡垂井町 敷地面積：約33,000㎡

辰飯工場
羽柄材プレカット 加工能力：約350棟/月
合板プレカット 加工能力：約350棟/月
再割加工 加工能力：約2,300㎡/月
所在地：岐阜県大垣市辰飯町 敷地面積：約20,000㎡

工場見学 随時受付中！



垂井工場・辰飯工場見学
「VEGETABLE SHOP余呉農園」へ
昼食・お土産付

※ご希望の方は、下記フリーダイヤルまでご連絡ください

矢橋林業株式会社 0120-884-039





60TH ANNIVERSARY
悠楽
YUURAKU

矢橋オリジナル無垢フローリング
(チーク材 オイルフィニッシュ)

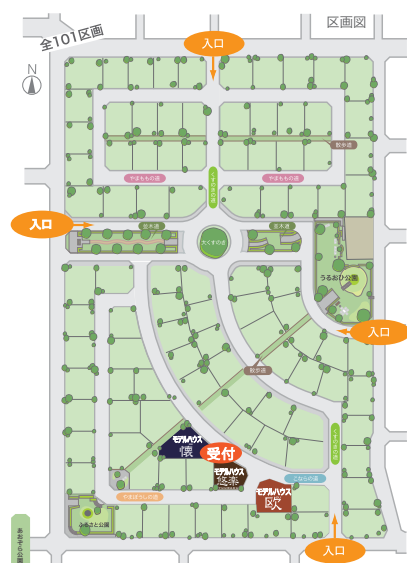


四季を感じ本物を取り合わせ
自分らしく住まいを彩り
上質な暮らしを楽しむ家

矢橋の家を見に行こう。

KAI MODEL HOUSE

モデルハウスはこちらでご覧いただけます。



矢橋林業株式会社
YABASHI
住宅部〒503-2122 岐阜県不破郡垂井町表佐410-1 TEL.0584-22-0001
品質マネジメントシステムの国際規格であるISO 9001 認証取得企業
0120-884-039
http://www.yabashi.co.jp/house/

矢橋林業

検索



KAI
懐



豊かさを実感できる
ミドルクラスが綺麗で
粋な暮らしを営む
現代数寄屋



矢橋オリジナル無垢フローリング
(ナラ材)

欧

心豊かな暮らし
矢橋の家

矢橋の家の理念

人が住むべき緑豊かな心休まる良い環境に、天然素材を
活かした日本の伝統を受け継ぐ家に住もう。日本の原風景を
取り戻し、日本人が育つ住環境をつくる。

矢橋の家のこだわり

温故知新

安全 安心 本物 快適 家事 収納 子育 趣味

矢橋オリジナル無垢フローリング
(ナラ材)



木と土と石を使った
近代西洋建築建築の復刻モデル



本物



大窪詩仏と竹雪廬

うみゆり連載集 中山道赤坂つれづれの記 故清水 春一

寄題竹雪樓

詩仏老人大窪行

欲識亭々節

宜向三冬看

風雪摧万木

此君独平安

亭々の節を識らんと欲すれば

宜しく三冬に向つて看よ

風雪は万木を摧けども

此君は独り平安なり

幕末の江戸四詩家と呼ばれた詩人漢学者の大窪詩仏は、明和四年（一九六七）から天保八年（一八三七）の人で、常陸国（茨城県）多賀郡大久保村の生まれです。名は行、字は天民、号を詩仏（江山詩庵、詩聖堂、瘦梅などの号も）、通称は柳太郎と呼ばれていました。初め山本北山について学び、また市河寛斎の経営する江湖社に入門して大いに学ぶところあつて、のち独立して、宋、元、清、新の詩風を唱えました。江山詩屋を神田お玉ヶ池に構え、その学問的主張が世に好評を博して多くの人々が訪ねて唱和したといえます。そうしたことから、当時江戸に住み、のちに同じ神田お玉ヶ

池に「玉池吟社」を開設した梁川星巖もまた詩仏を訪ねてしばしば教えを乞ひ、昵懇な交遊が始められたようです。

習性酒脱、星巖と交遊

さて、ここに紹介した五言絶句一首は、矢橋家の「竹雪廬」に寄せて贈つた大窪詩仏の詩で、同家では記念に軸装して保存されています。

それは、大自然の節理は正しく偉大なものであつて、そうした自然に対し謙虚に生きてこそ人生の繁栄と幸福があるのではないか、との意であると思います。

「亭々としてすすくと大空に向かつて伸び、育まれている樹々のことを理解しようとするならば、まず三冬に向かつてよくみるがよい。寒い冬（冬季二カ月のこと、また孟冬、仲冬、季冬を総称して三冬と呼ぶとあるが、別に三回の冬を数える意味で、三年を迎える、または経験することでもある）には風雪が荒れて、厳しい自然にさらされ、あらゆる樹木はくだける（弱つてしまつ）、しかし此君（竹の別称）だけは独り逞しく、すすくとしており、色も変えず青々として

無事平安である。素晴らしいことだ」と、この老詩人、大窪詩仏は絶賛しています。

もともと、詩仏は「習性酒脱」と評された人であり、諸州を遊歴し、京にあつて頼山陽を訪ねています。山陽より十三歳年長であり、星巖とは二十二歳も開きのある大先輩で、草書と詩作に優れた詩仏ですから、普通なら自信満々で若年の後輩に接するわけですが、そうした気振（けふり）もなく、淡々として気やすく交遊したようです。

市河寛斎、柏木如亭（神田三河町）菊池五山（高松の人）巻菱湖（新潟の人）や前述の太田錦城（加賀大聖寺の人）など、当時一流の詩人学者たちと肩を並べてその名は天下に有名であったことはいうまでもありません。そうした詩仏と梁川星巖との交遊の最初は、文化九年（一八二一）星巖二十四歳、詩仏四十八歳のとき、その年五月十八日両人の師匠である山本北山が、行年六十一歳で没しているので、そのころか、或いはそれ以前であるかと察せられます。

それからは、翌々年の文化十二年出版の『梁川星巖詩集』に詩仏が序文を書いたり、文政十年

（一八一七）には星巖が京都を出て、しばらく浪速（大坂）に寓居を構えているところへ、詩仏がわざわざ訪ねたり、また詩仏の最晩年（天保五年）には星巖とともに墨田川に舟を浮かべて詩酒唱酬を楽しんでいるなど、親交の厚いことが察せられます。

そうした仲の星巖の故郷美濃ですから、中山道の旅の途中に赤坂宿へ寄宿したことも当然のことと思われます。また、矢橋家に伝わる詩仏の墨蹟からも、同家に歓待されたであろうとも、作詩の内容から推測できます。さらに金生山へも案内されたことでしょう。だからこそ、あのような自然讚美に含蓄ある、味わい深い作詩となつたであろうことが重ねて窺（み）知（し）できるといふものです。

なお、詩仏は好んで墨竹を描き、甚だ氣韻に富むと評されており、その詩もまた、人柄とともに清淡であり、書も巧みであったとされています。惜しいかな天保八年二月、享年七十一歳で世を去りました。できれば金生山を詠んだ詩など、発見されるとよいのですが。



矢橋林業株式会社